

## Press Release(R3/10/18)

# 「令和3年度第2回スーパーハイスクールセッション」 を開催します

岐阜大学地域協学センター・岐阜県教育委員会主催

岐阜大学地域協学センターと岐阜県教育委員会は、県立高校のスーパーハイスクール17校の生徒の意見交換や交流の場を設定し、生徒同士の連携を促進することにより、互いの研究成果をより一層発展させることを目的として、スーパーハイスクールセッション（全3回）を開催します。

今年度のスーパーハイスクールセッションのテーマは、「岐阜の里山を活用して、地域の課題を解決しよう」です。

今回、第2回スーパーハイスクールセッションを下記のとおり開催しますのでお知らせします。

つきましては、当日の取材についてお取り計らいいただきますようよろしくお願いいたします。

### 記

1. 日時：令和3年10月23日（土）10：00～16：00
2. 場所：岐阜大学 全学共通教育棟 コモンズ1A・1B（岐阜市柳戸1-1）
3. 日程：10：00～10：10 開会・概要説明  
10：10～11：20 グループワーク①  
11：40～12：00 中間発表  
13：00～15：00 グループワーク②  
15：00～15：40 グループ発表  
15：40～16：00 まとめ・閉会

#### 【問い合わせ】

岐阜大学地域協学センター（担当 大宮）

電話：058-293-3880

メール：[ccsc@gifu-u.ac.jp](mailto:ccsc@gifu-u.ac.jp)

4. 参加予定者 46人(各校2~3名×17校)

NO	学校名	事業名	備考
1	岐阜北高等学校	地域共創フラッグシップハイスクール	県指定
2	長良高等学校		
3	加納高等学校		
4	岐阜商業高等学校		
5	大垣北高等学校		
6	関高等学校		
7	可児高等学校		
8	多治見北高等学校		
9	斐太高等学校		
10	岐山高等学校	理数教育フラッグシップハイスクール	県指定
11	大垣東高等学校		
12	吉城高等学校		
13	岐阜高等学校	理数教育フラッグシップハイスクール スーパーインクワイアリーハイスクール	県指定 県指定
14	岐阜農林高等学校	理数教育フラッグシップハイスクール	県指定
		スーパーインクワイアリーハイスクール	県指定
		スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール	国指定
15	恵那高等学校	スーパーサイエンスハイスクール	国指定
		スーパーインクワイアリーハイスクール	県指定
16	岐阜各務野高等学校	スーパーインクワイアリーハイスクール	県指定
17	岐阜工業高等学校	地域との協働による高等学校教育改革推進事業(プロフェッショナル型)	国指定

5. 今後の予定

回	内容	月日	場所
3	スーパーハイスクールセッション成果発表会 ・成果発表の準備、提案の発表	12月12日(日)	岐阜大学

## 6. 各事業の趣旨

事業名	趣旨
地域共創フラッグシップハイスクール	地域の魅力を知り、課題を発見・解決することで、地域の将来を担う当事者としての意識を向上させるとともに、グローバル化に対応するコミュニケーション能力や課題解決力等の国際的素養を身に付け、地域創生などの様々な分野で活躍できるリーダーを育成する。
スーパーサイエンスハイスクール	高等学校における先進的な科学技術、理科・数学教育を通して、生徒の科学的能力及び技能並びに科学的思考力、判断力及び表現力を培い、もって、将来国際的に活躍し得る科学技術人材等の育成を図る。
理数教育フラッグシップハイスクール	探究的な学習のカリキュラムを開発し、その普及を図るとともに、理科や数学を中核とした探究的な学習活動を通して、生徒の科学的能力等を培い、将来の国際的な科学技術関係人材の育成を図る。
スーパー・インクワイアリー・ハイスクール	岐阜県への愛着を深める「ふるさと教育」をさらに充実し、ICTを活用して生徒が教科・科目の枠を超えた課題の解決に必要な情報収集や分析を行う協働的・探究的な学習（STEAM教育）を展開する。
スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール	近年の科学技術の進展等に伴い産業界で必要な専門知識や技術は高度化し、従来の産業分類を超えた複合的な産業が発展している。これに対応するため、高等学校の職業教育を主とする学科などにおいて、大学・研究機関・企業等との連携の強化等により、社会の変化や産業の動向等に対応した、高度な知識・技能を身に付け、社会の第一線で活躍できる専門的職業人の育成を図る。
地域との協働による高等学校教育改革推進事業（プロフェッショナル型）	専門的な知識・技術を身に付け地域を支える専門的職業人を育成するため、地域の産業界等と連携・協働しながら地域課題の解決等に向けた探究的な学びを専門教科・科目を含めた各教科・科目等の中に位置付け、体系的・系統的に学習するためのカリキュラム開発等を実施する。